

# 水源の状況と天候の見通し

(6月～8月)

1	東海地方の天候（5月） .....	1
2	ダム地点の降水量（5月） .....	1
3	水源の状況と天候の見通し .....	2
	（1）水源の状況 .....	2
	（2）東海地方の3か月予報（6月～8月） .....	4

平成30年6月4日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

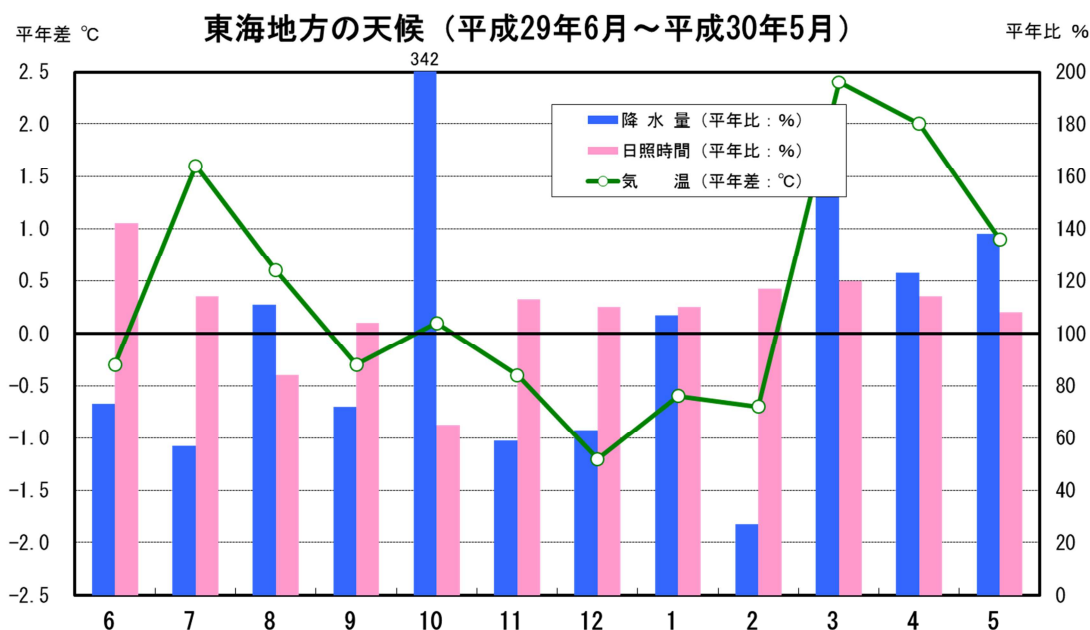
<http://www.aitoyo.or.jp/>

## 1 東海地方の天候(5月)

天気は、周期的に変わりましたが、高気圧に覆われやすく晴れた日が多くなりました。また、低気圧の通過時には湿った空気が流れ込みやすく大雨となった日がありました。上旬終わりから中旬はじめは、一時冷たい高気圧に覆われた時期がありました。一方、中旬後半から下旬中頃は、気温が高くなり真夏日となった地点もありました。

月平均気温は「高い」、月降水量は「多い」、月間日照時間は「多い」となりました。

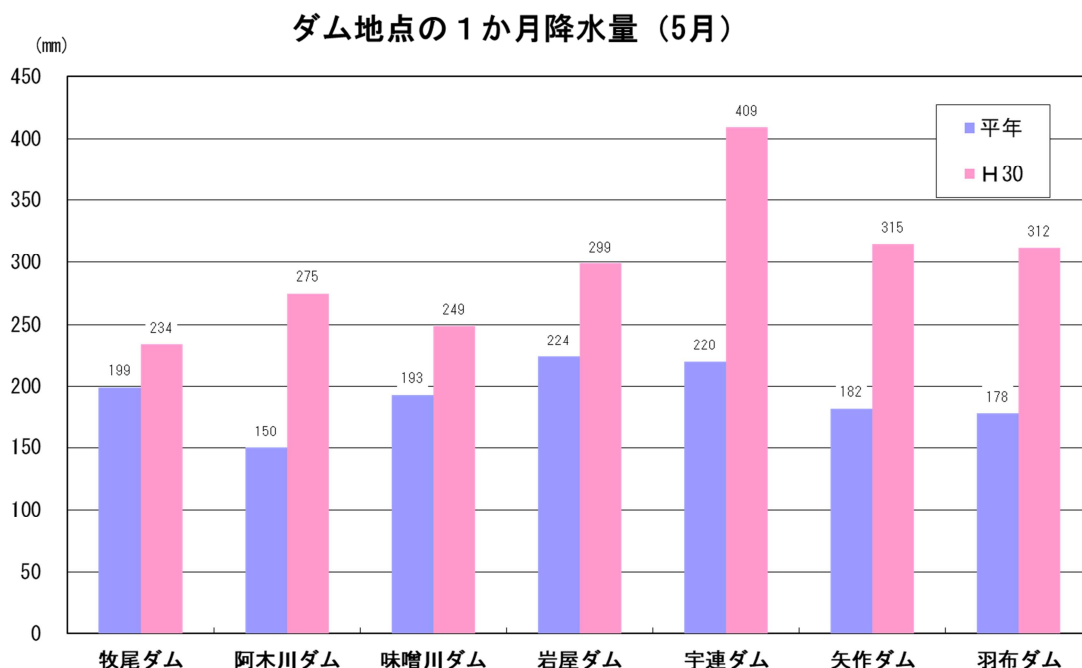
(名古屋地方気象台 平成30年6月1日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

## 2 ダム地点の降水量(5月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で年平均比155%となりました。



### 3 水源の状況と天候の見通し

#### (1) 水源の状況

平成30年5月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。  
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

「あいとよネット」で検索  
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H30.5.31

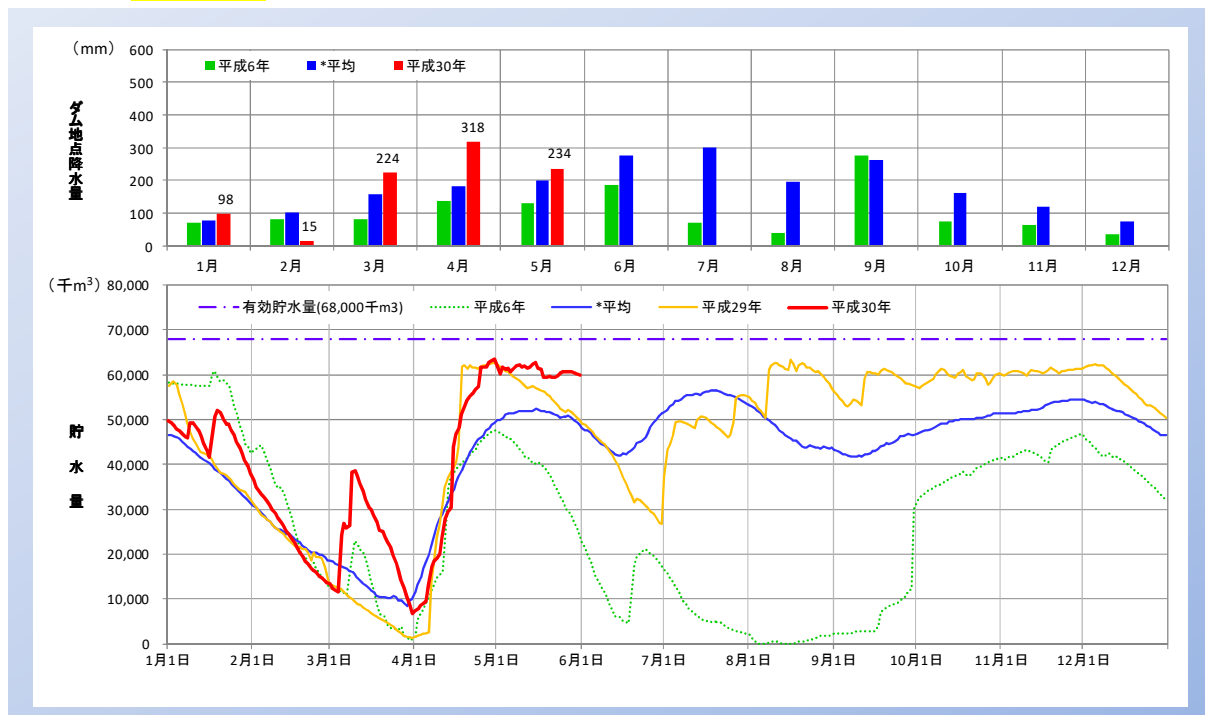
水 源	利水容量 (千m <sup>3</sup> )	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	59,813	<b>88.0</b>	71.7	+ 16.3
阿木川ダム	22,000	22,000	<b>100.0</b>	87.5	+ 12.5
味噌川ダム	31,000	31,000	<b>100.0</b>	99.5	+ 0.5
岩屋ダム	61,900	61,900	<b>100.0</b>	86.4	+ 13.6
豊川水系					
宇連ダム	28,420	24,942	<b>87.8</b>	70.0	+ 17.7
豊川用水全体	51,820	46,262	<b>89.3</b>	81.4	+ 7.9
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	43,900	<b>67.5</b>	59.8	+ 7.7
羽布ダム	18,461	17,788	<b>96.4</b>	77.3	+ 19.1

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値  
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **59,813 千m<sup>3</sup>** 5月31日 現在

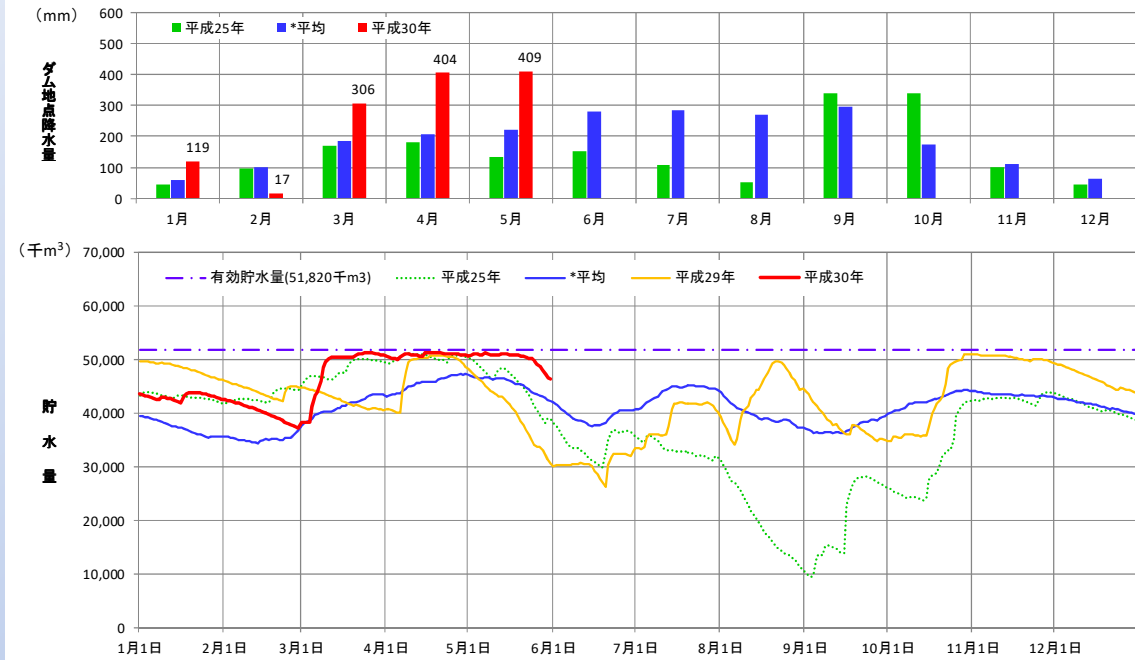


\*平均: 昭和37年1月から平成29年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

### 豊川用水全体の貯水量曲線

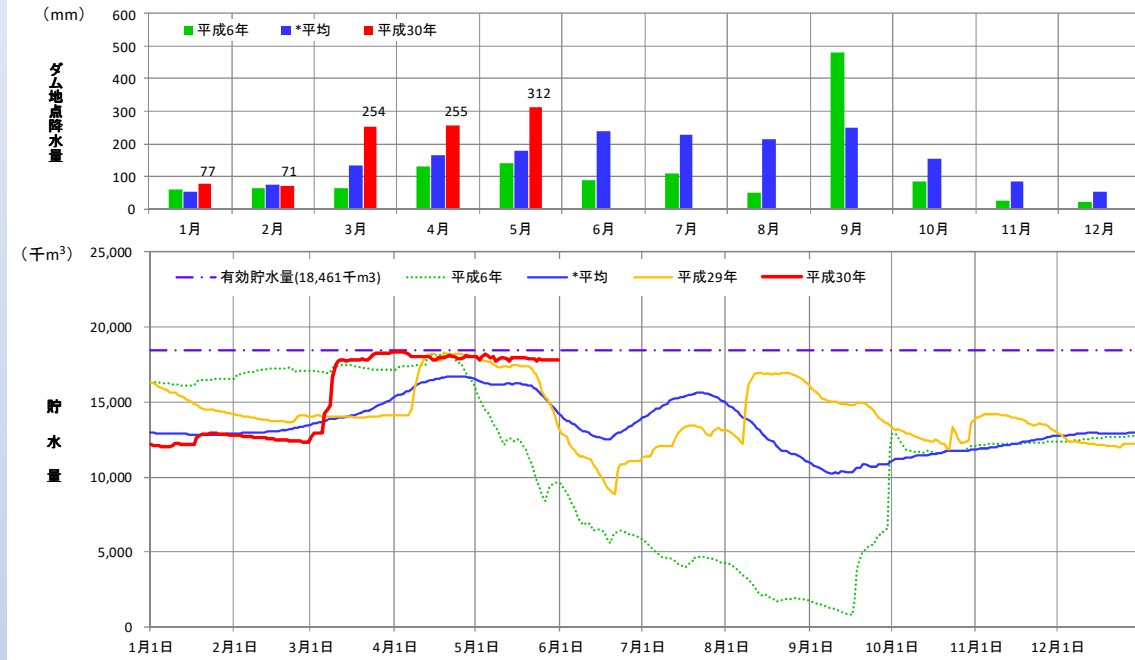
貯水量 **46,262 千m<sup>3</sup>** 5月31日 現在



\*平均: 平成14年4月から平成29年12月 (雨量は昭和43年4月から平成29年12月)  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

### 羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,788 千m<sup>3</sup>** 5月31日 現在



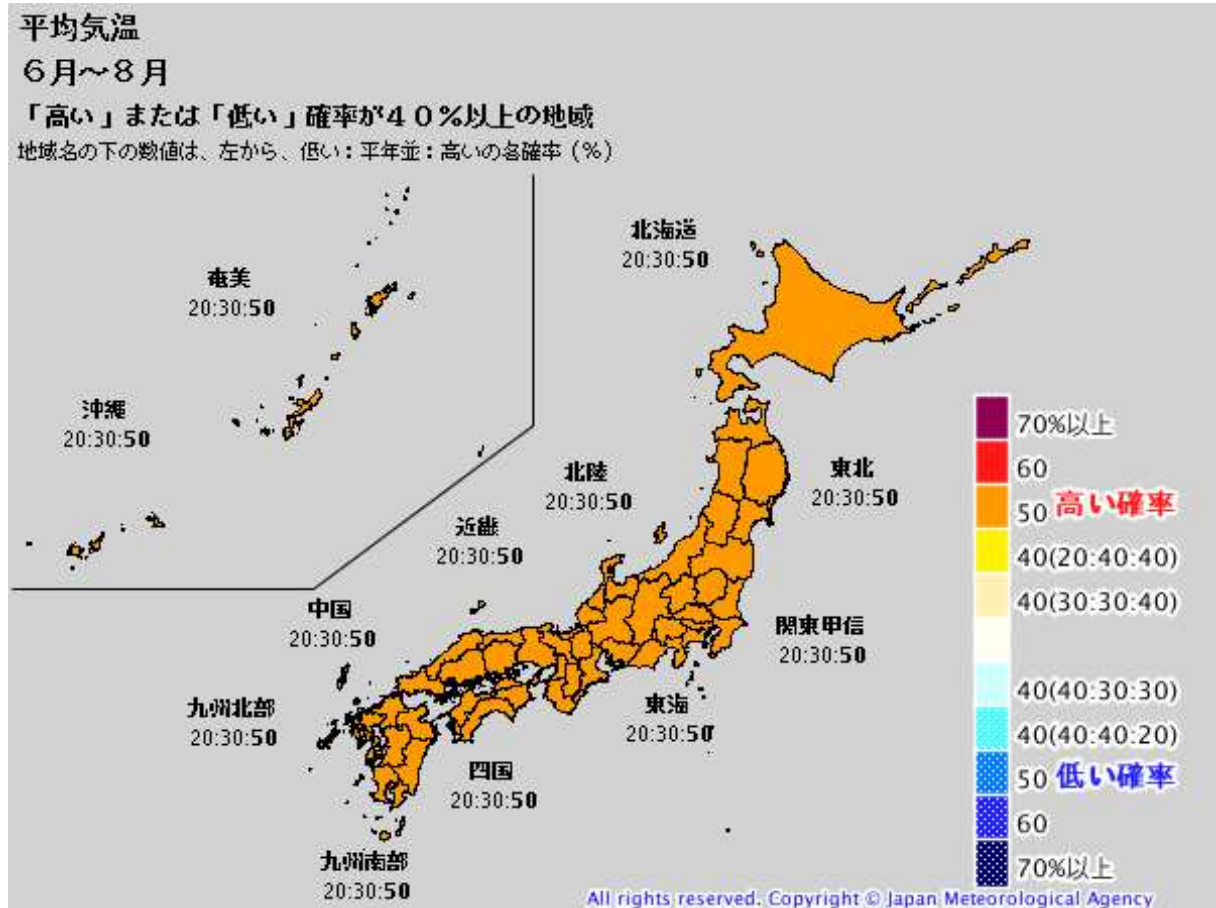
\*平均: 昭和39年1月から平成29年12月  
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

## (2)東海地方の3か月予報(6月~8月)

(名古屋地方気象台 平成 30 年 5 月 25 日発表資料を基に作成)

### ① 気温

東海地方の3か月全般（6月～8月）の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

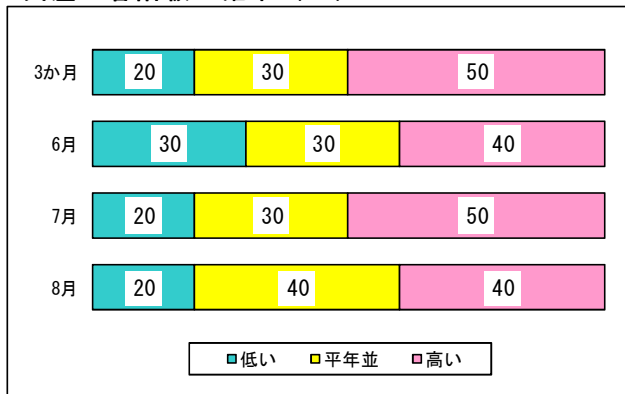


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、6月は[+1]、7月は[+3]、8月は[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

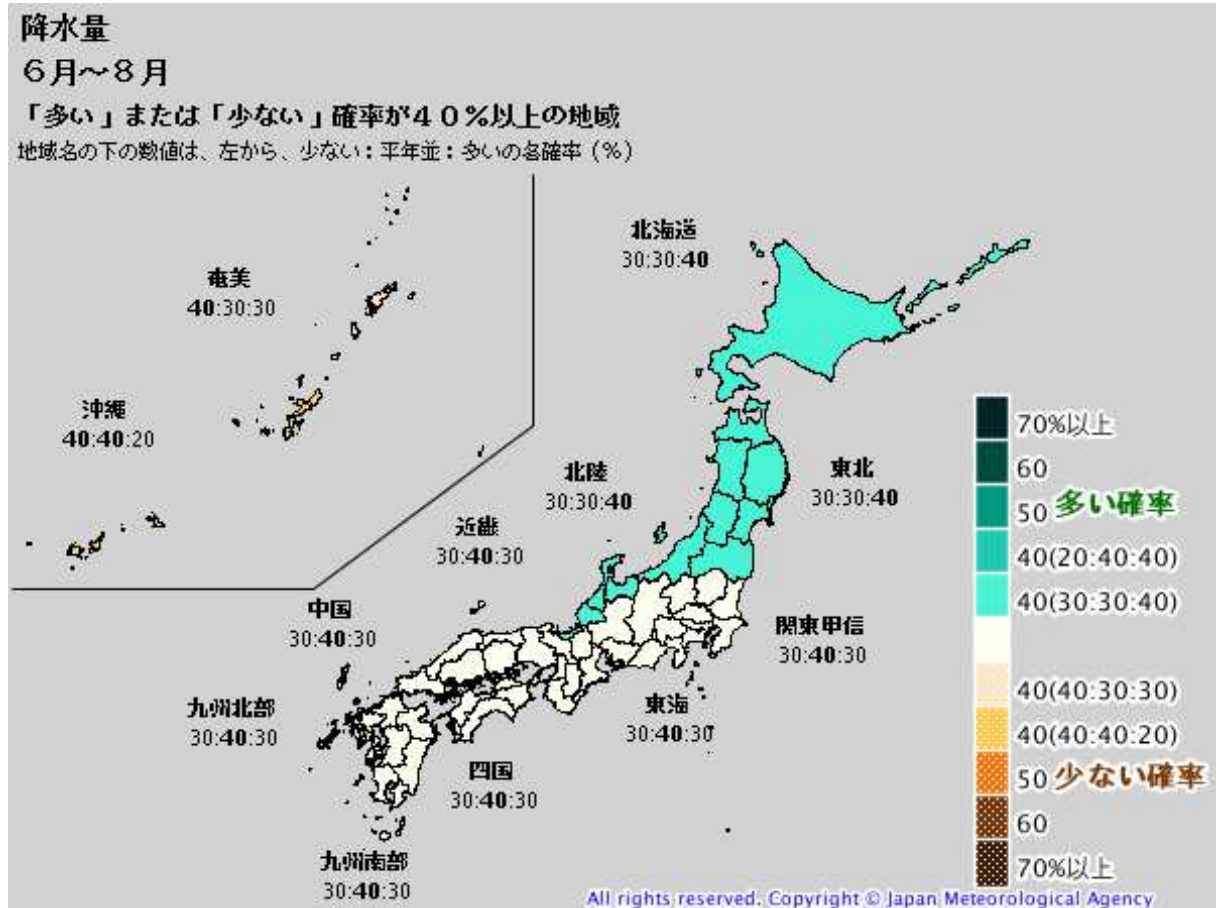


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50	●		●	
	+2	20:40:40				●
	+1	30:30:40		●		
0						
低い	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

## ② 降水量

東海地方の3か月全般（6月～8月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が40%、多い確率が30%の予報となっています。

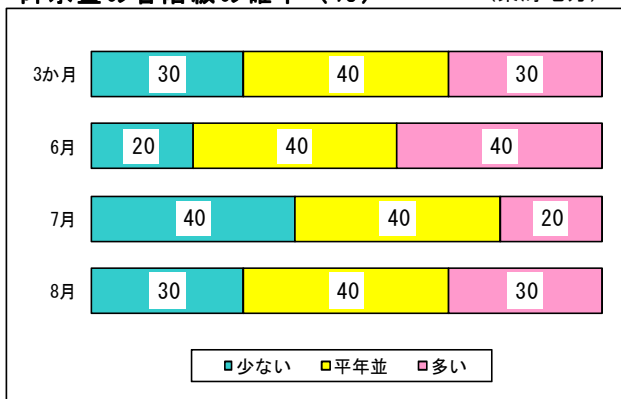


同様に、6月から8月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[0]、6月は[+2]、7月は[-2]、8月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	6月	7月	8月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40		●		
	+1	30:30:40				
少ない	0		●			●
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20			●	
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					